



# しのめめ

平成27年1月27日発行

## 「新たな年を迎えて」



校長  
山内 賢一

新年明けましておめでとうございませう。

年もあらたまり、皆さんも、

それぞれ新たな気持ちで抱負や決意を考えてくれたでしょうか。

年の動きでは新年のスタートですが、学校はいよいよよまとの学期になりました。二学期の終業式では、次のようなお話をしました。「節目となる年の瀬にあたり、皆さん一人ひとりが今

学期を振り返り、自分の弱点や至らなかつた部分を克服し、よりよい三学期がスタートできるようにしてください。」さて、三学期が始まりましたが、皆さん



3学期始業式...さあ、新しい年のスタート!

んの様子はどうでしょうか。始業式でも問いかけをしました。まだまだという人は、今からでも大丈夫ですから、しっかりと抱負や決意をもちましよう。

また、三学期は準備の学期でもあります。新たな場所や次の学年で、しっかりと活動をする

ためには、心身ともに十分な準備が必要です。皆さんそれぞれが、どのような生活をしたのか、「こうありたい」という自分の姿を心に描きながら生活をしてほしいと思います。皆さん一人ひとりがよりよく成長してくれることを心から願っています。

最後になります。寒い日が続くことが予想されます。インフルエンザや胃腸風邪などの流行が心配される季節です。健康にはくれぐれも留意をして過ごしてください。

### 東雲日記

地域の「どんど焼き」に参加した。今年も野外でいただくせんざいの味は格別だ▼あつという間にせんざいをめざす列が伸びる。並ぶ顔ぶれを眺めると、小学生はもちろん、中学生らしい姿も：やはり、寒い冬にすするせんざいの味は、古今東西を問わず子どもたちの心を惹きつけるようだ▼地域の方たちのボランティアによる活動にも頭が下がる。

前日から時間をかけて用意されたであろうメインの竹やぐら、見事である。何杯用意されているのだろうか？長蛇の列の前に手際よく次から次へと配られるせんざいのお椀。災害時用の大きな鍋を囲むみなさんのチームワークも完璧だ▼昨今、よく耳にする地域とのつながり、流行言葉で言えば絆きずな：こうした地域行事に参加すると、子どもたちの実感も高まるのだろう。事実、食いしん坊の私には、昔食べたせんざいの味こそ、地域との絆きずなとなっている。(奈)

このお便りは、生徒のみなさんと保護者の方々に向けて発行しています。





# RENMA



# NEWS

## < 地域から愛される東中をめざして！…生徒会「あいさつ運動」 >



1月8日（木）～14日（水）に行われた「あいさつ運動（生徒会主催）」の様子です。毎月実施される「あいさつ運動」は、東中生自慢の伝統となっています。先輩たちお手製の横断幕やタスキは、代々の生徒会執行部に受け継がれています。また、三年前からは、生徒会のみなさんの呼びかけで、あいさつ運動初日には、先生方も一緒になって「おはようございます！」と登校する生徒たちに呼びかけるようになりました。この日は、生徒会のみなさんの呼びかけに協力して、有志で参加してくれる人たちもたくさんいました。先輩たちの意志がしっかりと引き継がれています。

### 【毎日更新中です！東中ホームページ】

東中の子どもたちの素敵なニュースをタイムリーにお届けする「東中ホームページ」…平成23年度9月の開設以来、毎日の更新を続けています。学校だより「しのめ」とともに、ぜひ、ご覧ください。よろしくお願ひします。



HPアドレス <http://www.owariasahi.jp/higashi-j/>（毎日更新中）

※「尾張旭市立東中学校」で検索クリックすると…HPへジャンプします。



尾張旭市立東中学校 学校だより「しのめ」編集部

〒488-0051 愛知県尾張旭市下井町前の上1602番地

教頭：加藤奈保樹 ☎ 0561(54)6511 FAX 0561(52)2905